

# 北九州から

「生活保護問題対策全国会議」は、すべての人の健康で文化的な生活を保障するため、貧困の実態を明らかにし、福祉事務所の窓口規制を始めとする生活保護制度の違法な運用を是正するとともに、生活保護費の削減を至上命題とした制度の改悪を許さず、生活保護法をはじめとする社会保障制度の整備・充実を図ることを目的として活動しています。

# 日本の生活保護行政の未来を展望する！

## 参加の呼びかけ

北九州市での生活保護行政改善の取り組みは、申請率・保護率に一定の改善はみられるものの、まだ母子世帯で保護率の低さ、就労指導の厳しさなど多くの課題を抱えています。

北九州市で発生した「小倉北餓死事件」以降も、全国各地で、生活保護利用から排除された市民が死亡するという痛ましい事件がおきています。各地では生活保護関係の裁判や生存権裁判が闘われており、雇用不安や派遣切りなど生活が立ち行かない人達が、最後のセフティネットである生活保護をよりどころにしています。このような、社会状況下で生活保護行政を展望する集会を開催します。

**日時：2009年3月7日（土）13時開会～**

**場所：小倉興産KMMビル6号館 4F 大会議室**

小倉北区浅野2丁目15-1 電話：511-6450（JR小倉駅新幹線口北口より2分）

**参加費：一般500円 弁護士・司法書士2,000円**

主催：生活保護問題対策全国会議

共催：福岡・北九州生存権裁判を支える会、北九州市社会保障推進協議会

お問い合わせ先電話：093-871-1621

